

# SILVER シルバーホット

# Vol. 36 HOT

園部老人クラブ連合会機関紙  
発行 令和2年11月30日



国際交流会館

令和二年度～令和三年度  
**園部老連新役員の体制**

<b>〈本部役員〉</b> 会長 谷 義治 (えびす会) 副会長 杉森 幹彦 (舞見会) 副会長 中西 芳治 (若三会) 副会長 片山 範子 (大鷹会) 庶務 竹内 貞一 (緑寿会) 会計 奥村 泰之 (明和会)		若手委員 奥井 清 (小椋園寿会) 若手委員 角 覺 (こぶき会) 若手委員 片山 輝代 (大鷹会) 若手委員 小寺 和子 (えびす会)		<b>〈監査部〉</b> 監事 谷 健三 (明和会) 監事 西田 修身 (和楽会)		<b>〈女性部〉</b> 部長 富田みづ子 (小椋園寿会) 副部長 上野 君代 (栄寿会) 副部長 塚脇 淑子 (明和会)		<b>〈総務部〉</b> 部長 矢野 康弘 (落葉会) 副部長 奥村 安治 (明寿会)		<b>〈文化部〉</b> 部長 野中 正行 (栄寿会) 副部長 角 正幸 (こぶき会)		<b>〈体育部〉</b> 部長 田中 博 (百歳会) 副部長 樋口 和満 (若三会)	
--	--	---	--	---	--	--	--	---	--	---	--	--	--

— 広げよう!! 仲間づくりの輪 —



## 組織の維持をめざして

園部老人クラブ連合会  
会長 谷 義 治

日に日に秋が深まり、陽だまりの恋しい時期となりました。会員の皆様におかれてはご壮健にてお暮らしのこととお察し申し上げます。

令和二年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い緊急事態宣言が発出され、我々老人クラブ活動についても密閉・密集・密接の「三密」を避けなければならないことから、総会などを延期し事態の推移を見守っております。

ここで少し考えを述べたいと存じます。老人会は地域を基礎とする高齢者の自主的な

が、老人の感染は生命をおびやかす死亡者が続出ししました。

したがって、本年の活動は、予定しておりました行事を中止したり、最小限の活動で今日迄進めてきました。何卒ご理解頂き老人会活動についてご協力の程お願い申し上げます。

このコロナには免疫力が大切と言われています。バランスある食事、適切な運動、十

分達の組織は自分達で守るを合言葉に、ぼちぼち活動を進めてはいかがでしょうか。

## ごあいさつ



南丹市長 西村 良 平

皆様におかれましては、南丹市のまちづくり、とりわけ高齢者福祉行政の推進に特別

のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また日頃から、老人クラブの相互連携のなかで、会員の

皆様の豊かな経験と識見を活かされ、積極的な活動を行っていただいておりますことに敬意を表しますとともに、重ねて厚くお礼申し上げます。

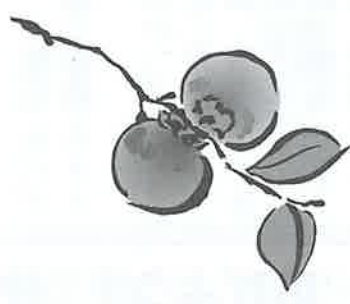
さて、今年二月頃から急速に感染が拡大した新型コロナウイルス

このような中でも、「健康・友愛・奉仕」の三大理念を基本とした会員の皆様方の地域におけるさまざまな活動は、私達のふるさとを豊かに明るく元気にするものであり、併せて、皆様方の豊富な経験と、これまでに培ってこられた識見と技術は、南丹市の住みよいまちづくりに大いに貢献していただいていると確信しております。

組織です。単位クラブが核であり、園部老連はそのクラブの連合組織でありまして、各地域での会員様のご意向をふまえて活動を進めて行くことになりま。今日のようなコロナ禍に遭遇しますと、どのように対処すればよいのかとまどうばかりです。しかし、老人福祉を増進することを目的とする組織であり、国や地方自治体の支援が得られる唯一の老人組織がここで停滞してはならないと考えます。健康づくり。趣味、文化、芸能等のサークル活動での生きがいづくり。美化活動など良い環境を残す社会奉仕活動。家

に閉じこもらないで楽しく集える活動。これらを工夫しながら進められないでしょうか。今なおコロナ感染者が出ていますが、都会の飲食街で発症しているなど多数での飲食が原因のようにも思われます。注意をしなければなりません。人と人のかかわりをなくしては社会は成り立ちません。

自分達の組織は自分達で守るを合言葉に、ぼちぼち活動を進めてはいかがでしょうか。このコロナには免疫力が大切と言われています。バランスある食事、適切な運動、十分な睡眠をとり、生きがい、やりがいを見つけて困難な時期を乗り越えようではありませんか。令和三年は輝かしい年であることを願ってご挨拶とさせていただきます。



令和二年度園部老人クラブ連合会総会は令和二年四月十六日開催予定であったがコロナウイルス感染拡大防止のため同年五月二十六日まで延期となった。しかし、緊急事態宣言の期限延期により中止となり、五月十四日緊急理事会を開催し、総会に変えることとなった。

平成三十一年度行事報告及び収支決算並びに監査結果報告、役員改選案が上程され、それぞれ議案通りに議決承認された。

尚、今回の単位老連及び園部老連表彰は左記の方々が表彰されました。

永年表彰(単位クラブ)

- 片山 勲 高屋 大高クラブ
- 添田紀久子 小山西町 小山西町老人クラブ
- 桐 義明 小山東町 日の出会
- 森 嘉津子 小山東町 日の出会

永年表彰(園部老連)

- 杉森 幹彦 曾我谷 八千代クラブ
- 川勝 納 横田 若三会



令和2年度収支予算(R2.4.1~R3.3.31) (単位 円)

	科目	本年度予算	前年度予算	増減額
収入の部	繰越金	744,500	692,425	52,075
	会費	544,000	561,000	△17,000
	補助金	700,000	645,000	55,000
	寄附金	1,000	1,000	0
	雑収入	527,500	12,575	514,925
	合計	2,517,000	1,912,000	605,000
支出の部	会議費	50,000	50,000	0
	旅費	50,000	30,000	20,000
	事務費	100,000	100,000	0
	行事費	2,040,000	1,440,000	600,000
	負担金	247,600	254,400	△6,800
	慶弔費	20,000	20,000	0
	予備費	9,400	17,600	△8,200
	合計	2,517,000	1,912,000	605,000

平成31年度(令和1年)収支決算(H31.4.1~R2.3.31) (単位 円)

	科目	本年度予算	本年度決算	増減額
収入の部	繰越金	692,425	692,425	0
	会費	561,000	561,000	0
	補助金	645,000	809,295	164,295
	寄附金	1,000	10,000	9,000
	雑収入	12,575	551,127	538,552
	合計	1,912,000	2,623,847	711,847
支出の部	会議費	50,000	3,521	△46,479
	旅費	30,000	31,500	1,500
	事務費	100,000	69,350	△30,650
	行事費	1,440,000	1,500,576	60,576
	負担金	254,400	254,400	0
	慶弔費	20,000	20,000	0
	予備費	17,600	0	△17,600
	合計	1,912,000	1,879,347	△32,653

R2年3月31日 次年度繰越金 744,500

# 『のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを』 第四十二回 京都府老人クラブ大会

令和二年十月十五日（木）ホテルル  
ビノ京都堀川において第四十一回京都  
府老人クラブ大会が開催されました。

はじめに令和二年度京都府知事表彰  
と京都府老人クラブ連合会会長表彰が  
行われ、会長表彰の育成功労者表彰  
（三十四名）の内で竹内貞一氏が表彰  
を受けられました。また、全国老人ク  
ラブ連合会の会長表彰を当会の谷義治  
氏が受けられることの報告がなされ  
た。続いて、西脇隆俊京都府知事と田  
中英夫京都府議会議長より来賓の祝辞  
があり、このあとメインテーマ（表  
題）の大会宣言が決議されました。

第二部の講演会は女性津軽三味線ユ  
ニット来世楽「あつこ」と「ゆか」の

「歌と津軽三味線で心も体もイキイ  
キ」と題して日本民謡京極流津軽三味  
線と軽快な話術で参加者を魅了した。



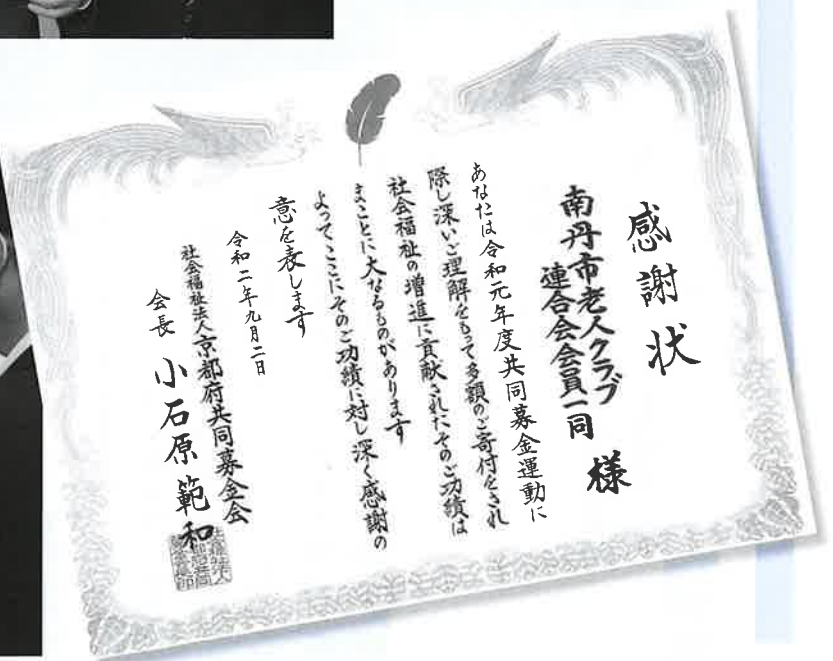
# 赤い羽根共同募金 感謝状授賞式

令和二年九月二十九日南丹市役所市長室にて『京都府共同募金会会長表彰』の授賞式が執り行われました。

この表彰は本来九月二日に予定されておりました京都府社会福祉大会の式典におきまして、京都府共同募金会会長より贈呈いただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典が中止となったため、南丹市共同募金会会長（市長）より贈呈いただいたものです。

表彰状は市老連事務局の八木老人福祉センターで掲示してもらっています。

皆様方、募金へのご協力誠にありがとうございました。



# 単位クラブ投稿・会員投稿コーナー



## 単位クラブ投稿

埴生明和会

コロナ世と言えども埴生の老人会は大きな事業が待っている。浄化槽の草刈りである。五月から十月までの年四回。早朝二時間の作業。男性は草刈機で、女性は刈った草を集めて運んでいく。刈れないところは鎌で、手で引き抜くところもある。夏場は暑いが参加することに意義があると頑張っている。病持ちあり、受診中あり、術後の腰痛をかばい乍らの者もありと。とにかく少々しんどくても、何とか手伝わなくてはと思って参加する。

老熟期に入ると年々作業がしんどくなるが、みんなに出会える、会話ができる、やったという達成感がある。外

出・集合禁止令の出ているコロナ世の令和二年度草刈作業も無事成し遂げた。

## 会員投稿

### 園部町老連委員になって

奥井 清

私は本年、町老連若手委員となりました小桜園寿会の奥井清と申します。折角の機会ですから自己紹介をさせていただきます。昭和三十二年八月、生を受け本年七十二歳です。現在は妻と二人で小桜町に住み、四十三年となりました。子供は二人でそれぞれ独立しております。趣味は球技全般でかつて町内の球

技大会には毎年のように参加、出場し、その時に知り合いとなりました多くの方々とも交流を続けています。これは私の財産と受け止め、今日があると考えております。公務員を退職以後十二年間いろんなボランティア活動をしております。そのきっかけは母が数多くの方々にお世話になったことに少しだけでも、一つでもお返しができたらと思いはじめました。今年度は、新型コロナウイルス感染症から活動が規制されました。来年度はこの規制が解消されるような活動が出来ることと思っておりますので、

- ★来てよかったなあ
- ★また次も来たいなあ

と言ってもらえる様な充実感・達成感を感じてもらえる企画が出来ればい

いなあと考えております。

終わりに、好きな言葉は『刻石流水』です。

今、六十八歳から始めました『アルトサクソス』で、歌謡曲・演歌・童謡等日々練習しています。毎日がとても楽しく充実した日々を元気に送っています。よかったらお声がけ下さい。



## 人生百年時代と新型コロナ対策

栄寿会 上野 榮二

今年の敬老の日の厚労省の発表では、六十五歳以上の高齢者は、前年比三十万人増の三千六百十七万人で、全

国の百歳以上の高齢者は過去最高の八万人を越えたと発表されました。

昨年から九千人余も増え増加人数も五十年連続で過去最多となりました。

「存命中の世界最高齢」に認定されているのは、女性では福岡市の田中カ子さんと、明治三十六（一九〇三）年生まれの百十七歳。男性での最高齢者は奈良市の上田幹蔵さんと、明治四十三（一九一〇）年生まれの百十歳でした。

全国には趣味や地域活動に精を出し、毎日を楽しんでいられる百歳以上のお年寄りも多い。

新しい生活様式のオンライン化が進むなか新型コロナ禍の影響で、地域の寺社の祭礼やイベント・パレード等の楽しい行事が次々と中止されて、友達にもゆつくり逢えません。

自治会の集いや、趣味のサークル会合も、次々と自粛され人々の交流が激減して居り、老人の日の敬老会も全て

中止となりました。近隣のお年寄りや友人の病気見舞（入院）さえも許されない現状は淋しい限りです。

十月に入って新型コロナウイルスの感染者は、世界全体で三千三百万人を越え、死者は約百万人、致死率約三%となっています。

未だ予防ワクチンも完成しておらず、感染対策は『手洗い』『マスク』『三密回避』の励行で、日頃から自分の身近な人の命を守るために、この行動を習慣にしておくことが重要であります。冬期に入り、インフルエンザとの併合発生で、第三波を迎える季になります。健康で長生きする秘訣は自分の好きな事を積極的に楽しむ姿が必要です。何よりも人と話し合うこと、そして誰もが百歳まで安心して老いる環境があつてこそ高齢者の力は存分に発揮されることとなります。

！生きよう百まで！

令和二年度

女性部の活動

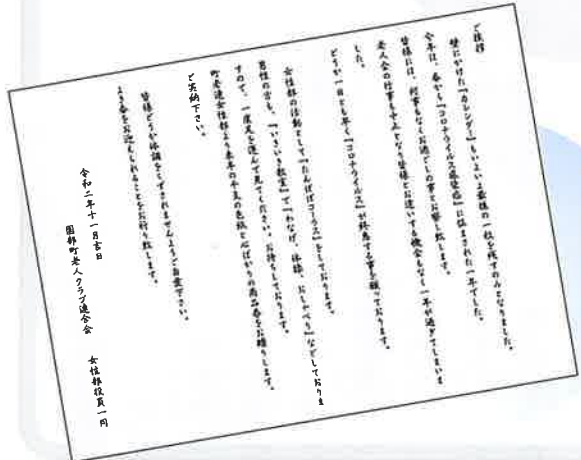
十一月十六日(月)こむぎ山健康学園にて、女性部役員のみなさんと恒例の干支壁掛けミニ色紙を作って頂きました。

今年は、コロナ感染症に悩まされた一年でした。

来年は、『丑年』で、依を二つ背負った力強い、干支の壁掛けになりました。町老連会員様で一人暮らしの八十歳以上の方へのプレゼントにいたしました。

町老連会長様及び女性部役員一同から激励のお手紙と商品券を添えて、今年は六十七人の方にお渡しさせて頂きます。

園部町老人クラブ連合会  
女性部役員一同



例年開催されていた次の行事が新型コロナウイルス感染防止のためとり止めとなりました。  
「会員のつどい」「大運動会」「グラウンド・ゴルフ大会」「町老連日帰り研修旅行」

シルバー歌壇と俳壇

吹き起る秋風われを歩ましむ免疫力の維持につなぐや

谷 喜久子

脳トレに千代紙で折りし千羽鶴逝きし友へのお供へとせむ

山本ミチ子

コロナ禍に検温消毒マスクして 野菜の市は過疎の村なか

岡本みさ子

コロナ禍でマスク消毒あたり前いつまでつづくこのぬかるみぞ

コロナ禍で会飲会食密なしとどうという手立てとれるというか

大下 豊

廃校の砂場に小さな つむじ風 背くらべするがに 伸びては縮む

小林摩耶子

秋灯やコロナで想ふ夫の顔

花楓吹く風やさし生身の山

益田貞代子

— 見る! 聞く! 話す! 「活動」に「参加」しよう —